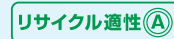


横須賀港概要図



発行：横須賀市
〒238-8550 神奈川県横須賀市小川町11番地
TEL：046 (822) 4000
FAX：046 (826) 3210



このパンフレットは2,000部作成し、1部あたりの印刷費は85.8円です。
2023年(令和5年)3月15日発行



ようこそ横須賀港へ



新港地区

SOLAS条約*に基づく港湾施設保安計画に対応した海外との貿易を行う国際ふ頭があり、完成自動車の輸出や水産品の輸入が行われています。2021年には北九州との間にフェリーが就航し、首都圏～九州間の交通・物流ルートとして利用されています。

中心市街地に隣接していて、東京湾内唯一の自然島の「猿島」や、日露戦争で活躍した「戦艦三笠」が保存されている「三笠公園」のような観光拠点や、2022年10月にリニューアルオープンした「よこすかポートマーケット」があります。



横須賀港は、東京湾の南西部に位置しています。横須賀市が港湾管理者として、追浜から野比までの港湾区域を13地区に分けて管理しています。



久里浜地区

東京湾の入口に位置し、地震に備えた「耐震強化岸壁」が整備されています。2022年には、ふ頭内の一部がSOLAS条約*に対応し、水産品の輸入拠点としても利用されています。

2018年には、横須賀市の新しい観光拠点、また地域振興の活動交流拠点として「みなとオアシス」に登録されました。1853年に開国を求めて上陸したアメリカのペリー提督の名にちなんで、「みなとオアシス“ペリー久里浜”」と名付けられました。



追浜地区

自動車産業・各種研究所・造船所などの企業が立地し、主に自動車関連の貨物が取り扱われています。

(写真協力：日産自動車㈱・日藤海運㈱)



長浦地区

横須賀港の中で戦後最初に整備が進められた地区で、捕鯨船の基地として栄えました。現在も、旧海軍軍需部の倉庫が残されています。各種工場があるほか、海上自衛隊や米軍が利用しています。



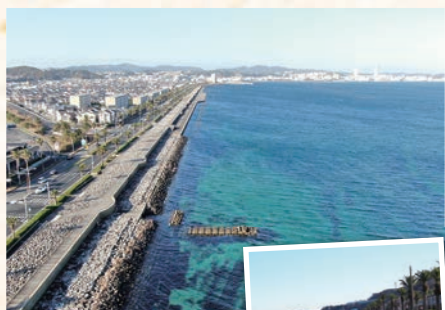
本港地区

1865年にこの地区で横須賀製鉄所の建設が始まり、横須賀港の起源となっています。現在は海上自衛隊や米軍が利用しています。「ヴェルニー公園」からは、海上自衛隊や米軍の艦船を一望することができます。



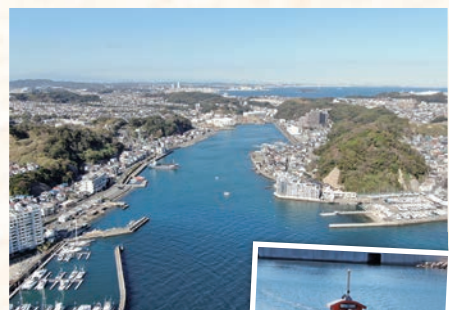
平成地区

大規模地震に備えるための「耐震強化岸壁」を整備した地区です。事業所や工業・商業施設、「うみかぜ公園」や「海辺つり公園」といった港湾緑地や住宅があり、総合的なまちづくりが進んでいます。



馬堀地区

1995年から1996年の台風の影響で、周辺一帯が浸水しました。このような被害を防ぐため、国の直轄事業として、1998年から2005年の7年をかけて、高潮対策護岸を整備しました。護岸上部はプロムナードとなっていて、東京湾を一望しながら歩くことができます。



浦賀地区

江戸時代から中継貿易港として栄えた歴史ある港です。日本で唯一現存しているレンガ造りのドライドックがあります。浦賀の東西を結ぶ渡船「愛宕丸」は、1725年から始まる長い歴史があり、現在も貴重な移動手段として利用されています。



※海上における人命の安全のための国際条約



深浦地区

各種工場や造船所が立地しています。2007年に放置艇対策として深浦ポートパークを整備しました。



走水地区

自然の海浜があり、漁港が位置しています。春には桜の名所としても有名です。横須賀製鉄所ゆかりの走水水源池では、「ヴェルニーの水」を汲むことができます。「横須賀美術館」では年間を通じて様々な展示が行われ、自然とアートを楽しむことができます。



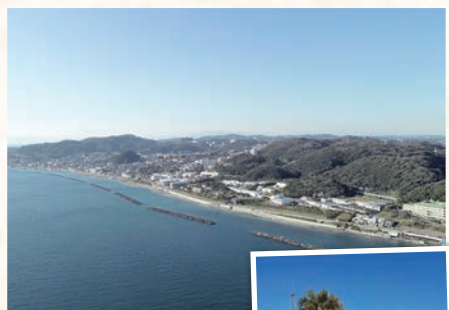
大津地区

漁港が位置し、住宅地や商業施設が立地しています。台風の影響などで護岸を超えた波により周辺が浸水してしまうことから、高潮対策護岸を整備しました。



鴨居地区

自然豊かな観音崎公園があります。公園内にはフランソワ・レオンス・ヴェルニーが設計した日本初の洋式灯台である「観音崎灯台」があり、内部の見学が可能です。



野比地区

海岸線沿いに約5kmの砂浜が広がり、野比海岸公園から北下浦行政センター付近まで通称「北下浦海岸遊歩道」が整備されています。海岸侵食による背後地への被害を防ぐため、離岸堤などの整備を進めています。



みなとの公園



うみかぜ公園

京急線県立大学駅から徒歩約15分
有料駐車場あり

BBQが楽しめる芝生広場や、スケートボードやマウンテンバイクが楽しめるスポーツ広場、水辺の生き物が観察できる親水護岸があり、年齢を問わず多くの方に利用されています。2022年には公園内にBMXパークがオープンし、アーバンスポーツの新しい拠点となっています。



海辺つり公園

京急線堀ノ内駅より徒歩約10分
有料駐車場あり

四季を通じて海釣りができます。芝生広場や遊具広場は潮風を感じながら遊ぶことができるため、お子様にも人気のスポットです。公園の管理事務所の屋上には展望台があり、東京湾を航行する多くの船を一望することができます。